

桑名市政記者クラブ資料

内 容 (テーマ)	「第19回生命の駅伝」出発式の実施について		
日 時 (時期)	平成25年5月20日(月)(午前9:00~)		
場 所	桑名市役所南玄関		
特記事項	<p>「第19回生命の駅伝」は、がん研究資金を募るためのチャリティーイベントで、集められた募金は三重大学医学部に寄付されます。</p> <p>桑名市では、がん研究支援の観点からこの出発式を実施し、大会を盛り上げます。</p> <p>5月20日(月)午前9時から桑名市役所南玄関で出発式を実施し、ランナーが午前9時20分に桑名市を出発します。</p> <p>桑名市役所出発式</p> <p>8:30 実行委員、市役所玄関に集合 受付開始、横断幕を広げる。</p> <p>9:00 式典 桑名市役所代表挨拶 市役所代表からランナーへ募金箱を渡す。 実行委員代表挨拶</p> <p>9:20 スタート</p>		
担当課係名 担 当 者 電 話 番 号	福祉総務課 管理係 後藤健二 24-1168	広報担当者 氏 名 ④ 電 話 番 号	葛山 忠由 ④ 24-1168
記者説明の 有 ・ 無	有 (無)		
提 出 日	平成 25年 5 月 7日 (火)		

第19回「～生命の駅伝～」出発式

「～生命の駅伝～」は、カナダの青年テリーフォックスが骨肉腫という“がん”のために右足を切断したあと、がん研究資金を募るため、1980年に北アメリカ大陸を目指し、義足を着けて、毎日フルマラソンと同じ42kmを走りつづけました。143日目、約5300kmを走ったところで、“がん”は肺に転移。テリーは、22歳で亡くなりました。彼から感動を受けた人々に、彼の遺志は受け継がれ、現在多くの国でラン・ウオーク今年19回目となり、5月17日(金)の伊賀市を皮切りにいくつかのコースでイベントがあります。ガンと闘っている人を励まし、ガン研究を支援する趣旨から、イベントへの参加や、募金を市民の皆様にお願ひし、イベントへの協力を行っています。

①桑名市 → 鈴鹿回生病院

1日目【5月20日(月)】

・・・桑名市役所(9:00開式 9:20スタート)～朝日町役場～川越町役場～四日市社会保険病院～四日市市役所～県立総合医療センター～鈴鹿回生病院

《出発セレモニー》

日時：5月20日(月)午前9時～

場所：桑名市役所(本庁)南玄関

職員の皆様、募金へのご協力とセレモニーへの参加を宜しくお願ひします。

募金箱は、本庁1階エレベーター前、多度町総合支所、長島総合支所、保健センター・中央図書館、桑名市総合福祉会館(社会福祉協議会)、市民会館の7ヶ所に設置してあります。

お問い合わせは、福祉総務課(Tel 24-1168)へ

生命の駅伝

私たちと一緒に
がん研究を応援してみませんか!

20日(月)9:00スタート

桑名市役所 ▶ 朝日町役場 ▶ 川越町役場
四日市社会保険病院 ▶ 四日市市役所 ▶
県立医療センター ▶ 鈴鹿回生病院

21日(火)9:00スタート

鈴鹿市役所 ▶ 鈴鹿中央総合病院 ▶ 三重大学病院 ▶
アスト津 ▶ 三重県庁 ▶ 津市役所 ▶
中央医療センター ▶ 松阪中央総合病院

17日(金)9:00スタート

伊賀市役所 ▶ 県伊賀庁舎 ▶
上野市民病院 ▶
伊賀市青山支所 ▶
名張市役所 ▶ 寺田病院 ▶
名張市立病院

25日(土)9:00スタート

松阪市飯高林業総合センター ▶
飯高道の駅 ▶ 茶倉駅 ▶
大石不動 ▶ 中部台運動公園

22日(水)9:00スタート

新宮市立光洋中学校 ▶ 和歌山県東牟婁庁舎 ▶
新宮市役所 ▶ 紀宝町役場 ▶ 紀南病院 ▶
御浜町役場 ▶ 県熊野庁舎 ▶ 熊野市役所 ▶
鬼ヶ城東口 ▶ 熊野古道センター ▶
尾鷲市役所 ▶ 海山道の駅 ▶ 紀北町役場

23日(木)9:00スタート

大紀町役場 ▶ 大台町役場 ▶
多気町役場 ▶ 桜木記念病院 ▶
松阪市民病院 ▶ 松阪市役所

26日(日) 三重大学

10:00 シンポジウム
「がんの新しい治療法」
13:30 ラン・ウォーク

24日(金)9:00スタート

市立伊勢総合病院 ▶ 県伊勢庁舎 ▶
伊勢市役所 ▶ 伊勢厚友病院 ▶
伊勢赤十字病院 ▶ 玉城町役場 ▶
済生会明和病院 ▶ 明和町役場 ▶
県松阪庁舎 ▶ 済生会松阪総合病院



- 5月17日(金)
- 5月20日(月)
- 5月21日(火)
- 5月22日(水)
- 5月23日(木)
- 5月24日(金)
- 5月25日(土)



がん研究を応援する

参加費
1,000円

19日 生命の駅伝 5/17 ▶ 26 2013

がん研究支援のたいせつさ

がんは高齢者に多い病気であり、社会の高齢化が進みがん患者は急速に増加し、発生数は年間70万人を超えています。男性では2人に1人、女性は3人に1人が、がんと診断されています。がんは従来「不治の病」とされてきましたが近年では診断5年後の生存率(5生率)は6割を越え完治も期待できるようになりつつあります。がんの治療は手術療法だけではなく、放射線療法や、さまざまな新しい薬、あるいは免疫療法が開発されており、これらを単独、あるいは組合せて行うことで治療成績が良くなっています。しかし、がん患者数は増加しており、新しい治療法が開発されてもがんの死亡数の低下にまではつながらない状態です。

このような状況ではがん研究がますます重要となっています。早期発見しにくいがんの診断法の開発、従来の方法では治療が困難な難治がんの治療法の開発には、まず、がんの性質や発生原因を知る必要があります。がんに対する基礎研究の成果が新規治療薬の開発に結びついております。

がん研究には膨大な研究費が必要ですが、金銭以外の支援も大切です。がんの研究者に社会の要望・声を届けることも必要です。「生命の駅伝」活動を通し、がん研究者に支援・働きかけをお願いします。

- 参加方法
- 歩く・走る・サポートする
 - 募金する
 - Tシャツを購入する

オリジナルTシャツ
1,500円
1枚につき
募金されます
500円

参加希望者、購入希望者は事務局まで 集計された募金は全額 三重大学医学部に寄付されます

主催/EKIDEN for LIFE(生命の駅伝)実行委員会
共催/三重大学 三重県
後援/和歌山県 松阪地区医師会 金つなぎの会
問い合わせ先
E-mail: uemuram@mctv.ne.jp(上村)
TEL: 0596-51-3741 FAX: 0596-51-0505